

NS-22M ボタン切替操作案内

NS-22M の画面設定について操作案内です。

※付属の説明書の詳細解説となります。

1. ボタン配置について

各ボタンの機能について解説します。

- M**
- 操作メニューを表示させます
 - 選択したメニューの入力実行を指示します
メニュー表示を赤色に選択することで入力が可能となります。

- △**
- メニューのカーソルを上下に移動させます。
 - 入力状態の場合、数値を大きくします。
 - メニューが表示されていない場合には、音量を大きくします。

- ▽**
- メニューのカーソルを上下に移動させます。
 - 入力状態の場合、数値を小さくします。
 - メニューが表示されていない場合には、音量を大きくします。

- E**
- 選択済みのメニューからひとつ前へ戻るなど、
メニュー選択をキャンセルさせます。
 - メニュー表示の無い状態では、接続端子「HDMI/VGA」のチャンネルを切り替える際に使用します。

- ⏻**
- モニターの電源を ON/OFF します。映像信号が入ってきていない場合は、モニター表示メニュー表示はされない仕様となっております。

2. 各種メニュー操作について

2.1 BRIGHTNESS

画面の明るさを調整します。



「M ボタン」を2回押して、「BRIGHTNESS」が赤い表示になったら、「▽△ボタン」

でカーソルを上下に移動できます。

入力を実行する場合は、その項目でもう一度「M ボタン」を押します。

項目の右側の数値項目が赤文字になったら、「▽△ボタン」で数値を変更できます。

数値項目が赤の状態から別項目へ移動する場合は「M ボタン」または、「E ボタン」を押します。

- BRIGHTNESS=明るさ調整します。
- CONTRAST=明瞭さを調整します。
- ECO=各モードに応じた明るさに変更します。

初期値：STANDARD 他、RTS/FPS/TEXT/MOVIE/GAME から選択できます。

※STANDARD>RTS の順で暗くなりますので、明るめが良ければS

- DCR=コントラストを最適化し、上記の設定の調整が無効化されます。
- HDMI RANGE MODE=HDMI 信号の Full LIMIT AUTO から選択できます。

2. 各種メニュー操作について

2.2 IMAGE

画面の左右位置などを調整します。

操作方法は 2.1 と同様ですが、この項目はほぼ操作できません。

- ASPECT=16:9、4:3 の縦横比率のみ変更できます。

グレーの項目は設定変更ができません。

2.3 COLOR TEMP

画面の色味を調整できます。基本の色味での運用を推奨しますが、設置場所の照明等によっては各色みを調整できます。

グレーの項目は設定変更が出来ません。

- STANDARD=基本の色調です。
- USER=カスタム調整ができます。
RED (赤)、GREEN (緑)、BLUE (青) の数値を上下させて色味を微調整
できます。
画面最下部の「LOW BLUE」は黄色を強めますが、数値は 25 ずつ
4 段階の調整となっています。
- COOL=青みを強調した設定です。
- WARM=赤みを強調した設定です。

2. 各種メニュー操作について

2.4 OSD SETTING

画面の左右位置やメニュー表示について設定します。

- LANGUAGE=メニュー表示言語を設定できます。初期設定は英語です。
- OSD H.POS=メニュー位置を調整します。
50 より数値が大きい場合に右、小さい場合左に移動します。
- OSD V.POS=メニュー位置を調整します。
50 より数値が大きい場合に上、小さい場合下に移動します。
- OSD TIMER=メニュー表示時間を変更します。初期値 5 秒～ 60 秒まで変更できます。
- TRANSPARENCY=メニュー表示の透明度を設定します。
0～100 の間で調整できます。100 の場合であっても完全に透明にはなりません。

2.5 RESET

メニュー設定を全て初期値に戻します。

色味の異常や、どこを設定したか不明になった際に行ってください。

2.6 MISC

モニターの音声について設定します。

SIGNAL SOURCE=入力信号を HDMI と VGA のどちらで使うかを選択します。

MUTE=消音状態かどうかを「ON/OFF」から選択します。

VOLUME=音量を設定します。